

この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございます。
このスタンドは組立式になっておりますので、下記の手順で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

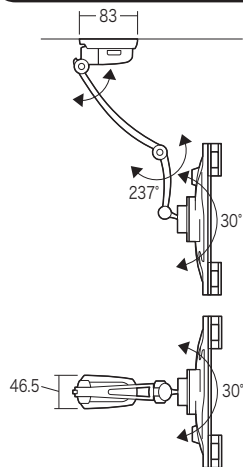
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

★用意していただくもの・・・電動ドリル、
プラスチックハンマー、プラスドライバー、マイナスドライバー
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

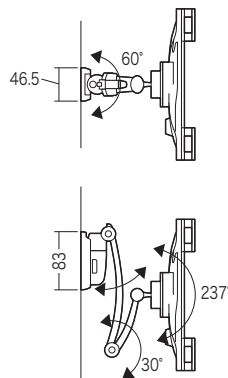
完成図

※このスタンドは組立て方法によって下図の様に3通りの使い方ができます。用途に合わせて組立ててください。
※アームを伸ばした状態で使用すると、機器の重量と位置によってはアームが下がる場合があります。

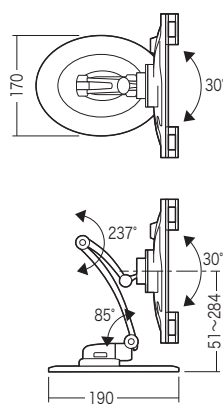
A 棚板などの下側に取付ける場合



B 壁面に取付ける場合



C スタンドとして使用する場合



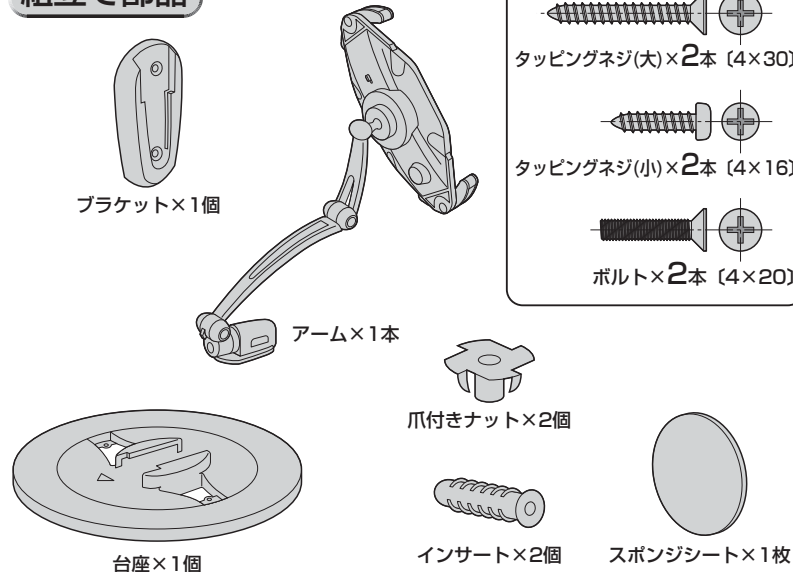
＜対応タブレット＞

233~306mm

厚さ：10mmまで

耐荷重1Kg

組立て部品



必ずお守りください

棚板・壁面はiPad・タブレットと本製品(890g)の合計重量の5倍の
荷重に耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

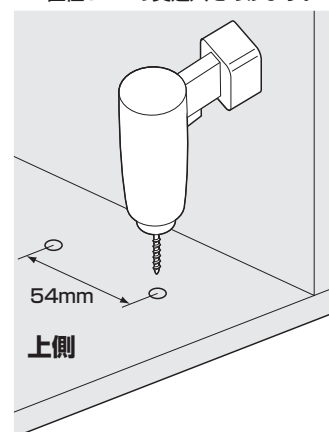
棚板の下側や壁面に取付ける場合は、取付け
る場所の構造や材質が荷重に十分耐えられ
ることを確認してから取付けてください。
強度が満たない場所に取付けると iPad・
タブレットが脱落する恐れがあります。

※取付ける場所の材質や強度などが不明な場合は取
付け工事業者などにお問い合わせください。
※また、本製品を棚板・壁面などに設置後、撤去しま
すと取付け穴、インサートが残ります。ご了承ください。

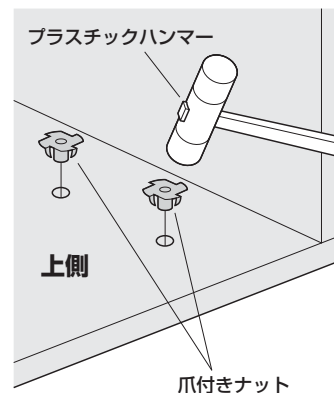
A 棚板などの下側に取付ける場合

1 棚板にブラケットを取付けます。12~15mmの厚さの板に取付け可能です。
※iPad・タブレットと本製品(890g)の合計重量の5倍の強度に耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

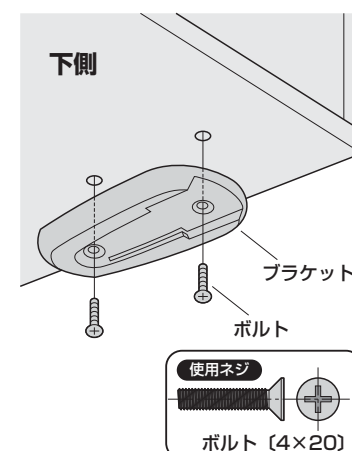
① ドリルを使い棚板などに
直径6mmの貫通穴をあけます。



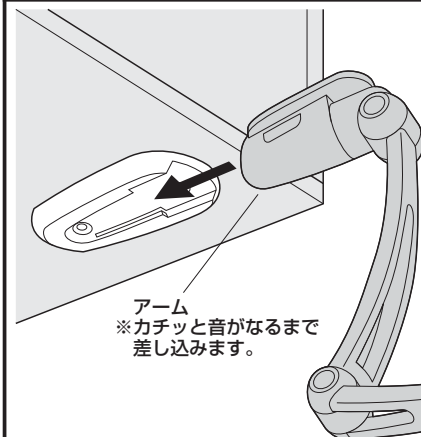
② 穴の上側に爪付きナットをプラス
チックハンマーなどで叩いて取付
けます。



③ ブラケットをボルトで固定します。



2 ブラケットにアームを取付けて
完成です。



B 壁面に取付ける場合

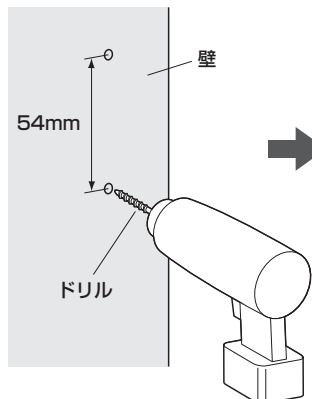
1 壁面にブラケットを取付けます。(壁の内部構造により取付け方法が違います)

※必ず壁の内部に芯材がある部分に取付けてください。壁面はiPad・タブレットと本製品(890g)の合計重量の5倍の強度に耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

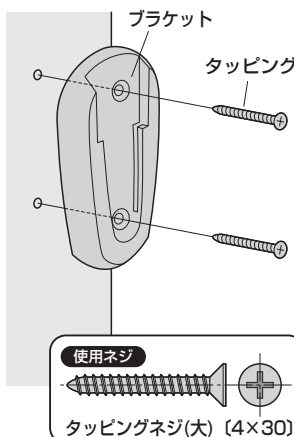
※壁に芯材が入っている場合

(石膏ボードや空洞がある材質の場合は芯材のある場所に合わせて取付けます)

- ① ドリルを使い壁に直径2.5mm、深さ約20mmの下穴をあけます。



- ② ブラケットをボルトで固定します。

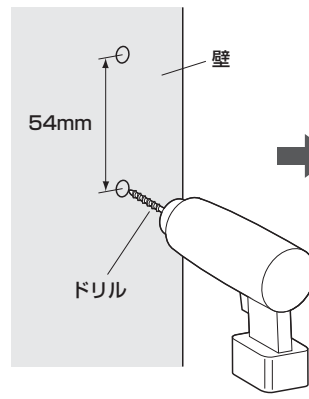


使用ネジ

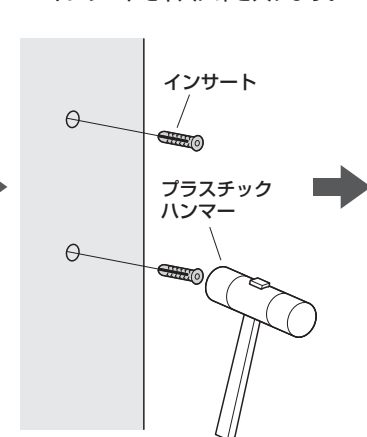
タッピングネジ(大) (4×30)

※コンクリートの壁の場合

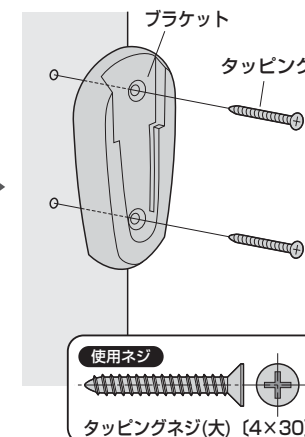
- ① ドリルを使い壁に直径6.5mm、深さ約30mmの下穴をあけます。



- ② プラスチックハンマーなどでインサートを下穴に叩き入れます。



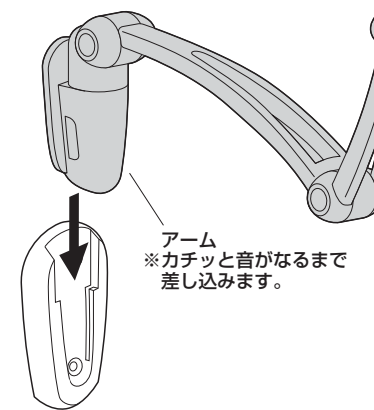
- ③ ブラケットをボルトで固定します。



使用ネジ

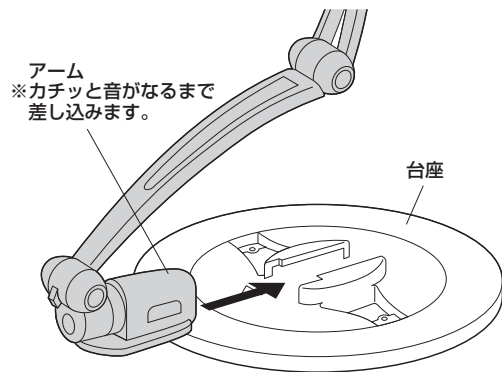
タッピングネジ(大) (4×30)

2 ブラケットにアームを取付けて完成です。



C スタンドとして使用する場合

台座にアームを取付けて完成です。

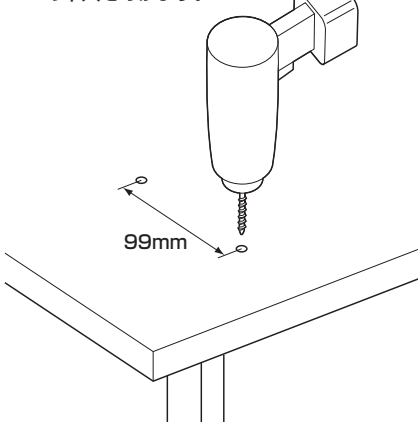


スタンドを固定する場合

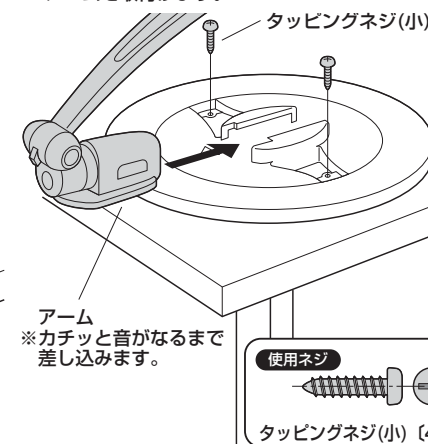
木製で厚さ15mm以上のデスクの天板などにネジで固定することができます。

⚠ 注意 ⚠ 必ずデスクの芯材がある場所にネジ止めしてください。また、アームを動かす際にかかる荷重に十分耐えられる材質のデスクに取付けてください。

- ① ドリルを使いデスクに直径2.5mm、深さ約10mmの下穴をあけます。



- ② 台座をタッピングネジ(小)で固定し、アームを取付けます。



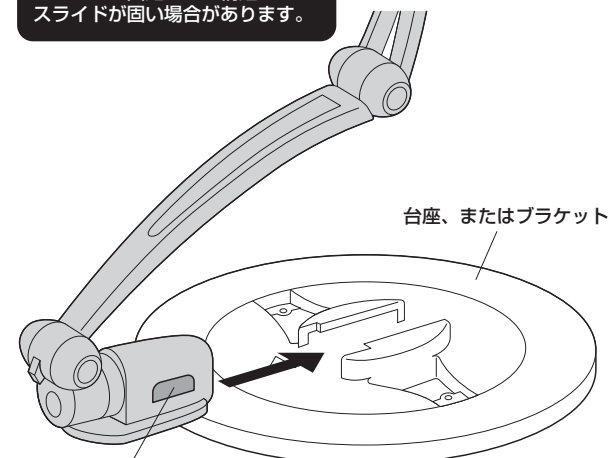
使用ネジ

タッピングネジ(小) (4×16)

アーム取外し方法

⚠ 注意 ⚠

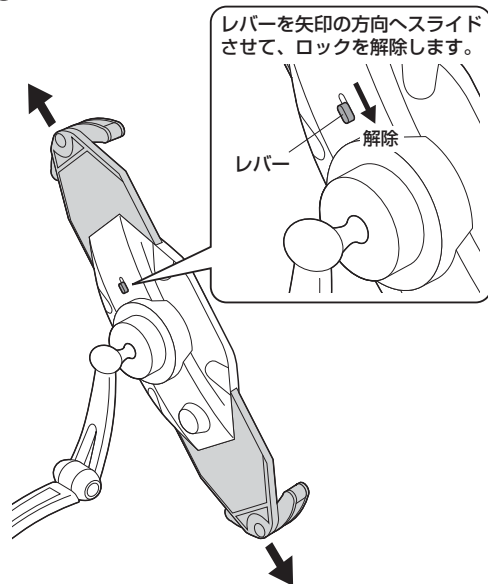
しっかりと固定される構造のため、スライドが固い場合があります。



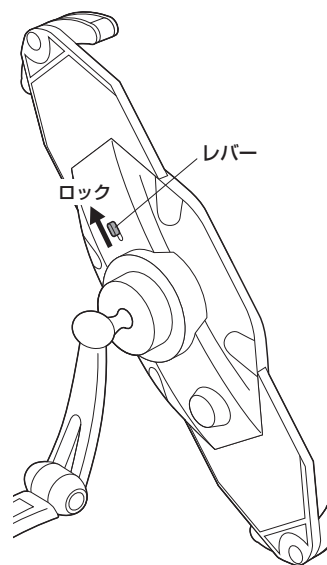
アーム左右のボタンを押し込みながら矢印の方向にスライドします。

タブレットの取付け方法

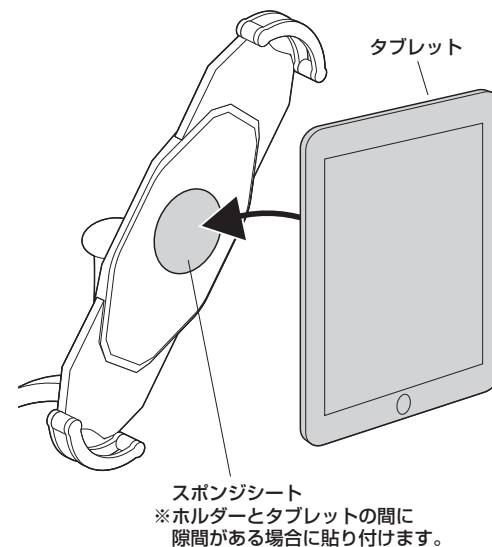
- ① ホルダーのロックを解除し、開きます。



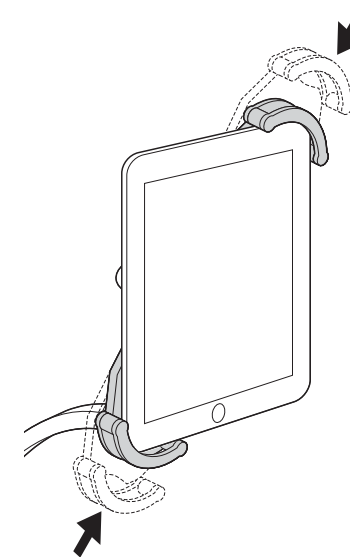
- ② レバーを矢印の方向へスライドし、ロックの状態にします。



- ③ ホルダーにタブレットを乗せます。

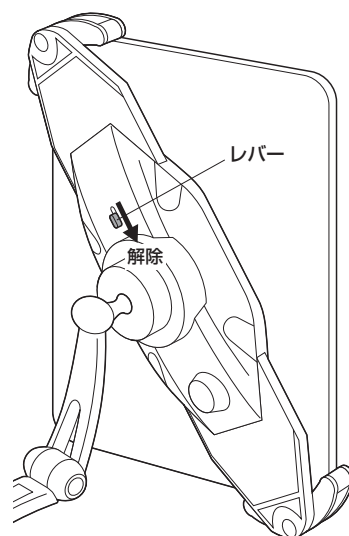


- ④ ホルダーでタブレットをはさみ込み、しっかりと固定します。



タブレットの取外し方法

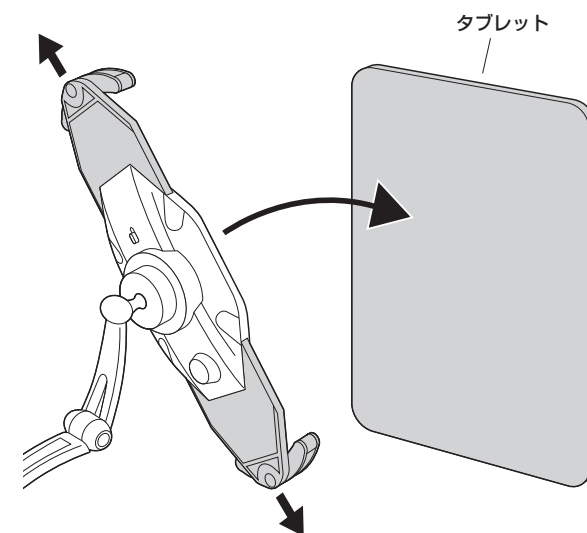
- ① ホルダーのレバーを矢印の方向へスライドし、ロックを解除します。



注意

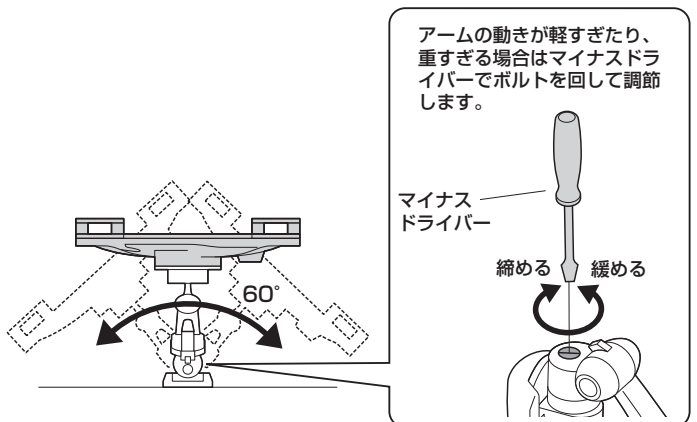
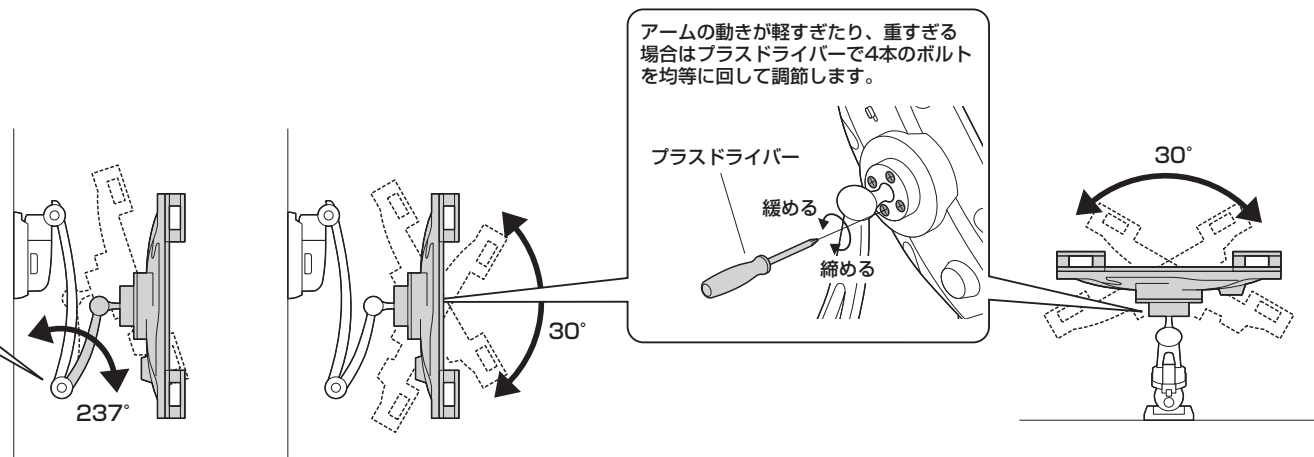
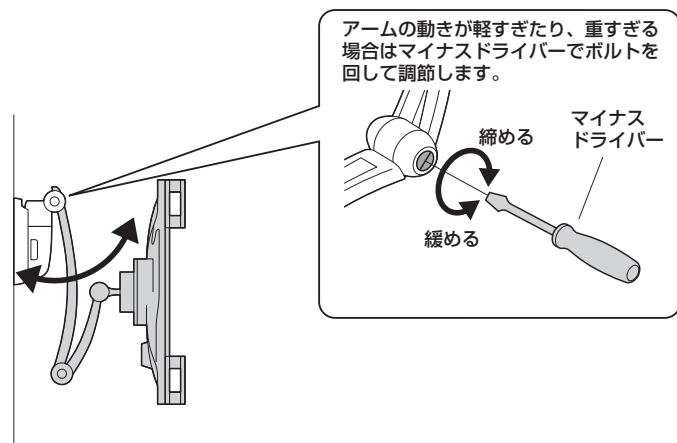
ロックを解除する際は、タブレットを持ち、脱落しないように十分ご注意ください。

- ② ホルダーを開いてタブレットを取外します。



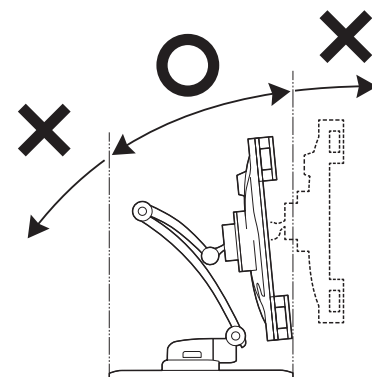
可動範囲と各部の調節方法

※アームを伸ばした状態で使用すると、機器の重量と位置によってはアームが下がる場合があります。



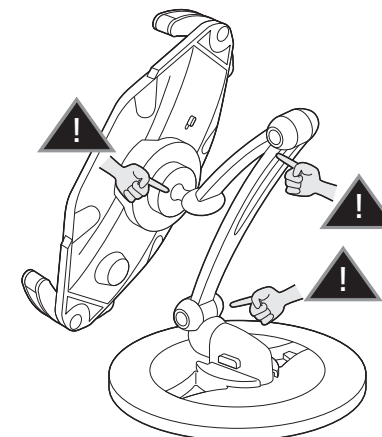
台座からタブレットが出る状態では使用しないでください。

タブレットを装着した時に転倒しない位置でご使用ください。



安全の為に注意していただく点

可動部分で指などはをさまない様に注意してください。



その他

- 1kg以上の機器は取付けしないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を取付けた机を移動させないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ほこりや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。